|  |
| --- |
| **つくし保育園　すくわくプログラム活動報告書２** |
|  |  |  |  |
| 　園名 | つくし保育園 |
| 　活動日時 | 2024年6月 |
| 　クラス名 | 1,2歳児クラス　 |
| 　年間テーマ | 水遊び |
|  |  |  |  |
| １、活動テーマ |  |
| ＜テーマ＞ |  |  |  |
| 水遊び（土と水） |
|  |  |  |  |
| ＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞ |  |
| 水遊びの大好きな子どもたちがさらに水に対して理解していく。知覚の発達。新しい発見。 |
|  |
|  |
|  |
|  |  |  |  |  |
| 1. 活動スケジュール
 |  |  |
| * 1. 園庭で水を自由に使って遊ぶ。
	2. 水って何だろうと発見する。

③土と水の変化を楽しむ |  |
|  |
|  |
| ３、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定） |  |
| シャベル　　バケツ　おもちゃ　車 　たらい 青いシート　撮影用カメラ  【環境設定】園庭 子どもたちが自由に取り出しやすく配置した。 |  |
|  |
|  |
| ４、探求活動の実践 |  |
| 子どもたちが自然に触れ合い、体験することによって、感性や知性を育む。 泥んこ遊びによって、子どもたちは五感を使い、自然物に触れ、体験することができる。 また、泥遊びは、子どもたちの想像力や創造力を育む上でも効果的な遊び。苦手な子もいると思うので、無理なくこんな世界もあるということを知ってほしい。は、子どもたちの想像力や創造力を育む上でも効果的な遊び。苦手な子もいると思うので、無理なくこんな世界もあるということを知ってほしい。 |  |
|  |
|  |
|  |
| ＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育士との関わり＞ |
| 子どもの姿・言葉 | 写真 |
| 「はだしになっていいの？」「水をさわってもいいの？」戸惑いの声もあった。「いいよ！好きに遊んでね。」はじめはおそるおそる遊んでいた子供達だが水の流れ　土の感触、変わっていく園庭それらに夢中になった。2歳児は川のようになる園庭を面白がっていた。又,水に映る影がキラキラしているのを発見する子もいた。　　　　　　　　　　　　　　　　　「うわぁーたのしいなー」　　　　　　　　　　　　「ヒャヒャヒャッすげーどろどろ」「あーたのしい」などと楽しむ声や自分の洋服を見て「うわっ！どろだらけだー」などと汚れた服を見て楽しんでいた。 |  |
|  |
|  |  |  |  |  |  |
| ５、振り返り |  |  |  |
| 水を撒きながら、どろんこ遊び用のレジャーシートやどろんこ、タライに水を入れて遊べるように準備していく。初めからどんどんと意欲的に参加する子が多く、始め嫌そうな子もいて見ている子もいたが、だんだんと楽しそうな姿を見て最後は全員参加。顔にどろんこがついて、砂の上に寝転びどろんこを体で楽しめていた。生き生きと遊ぶ子供達、新しいことを発見する子供達をみて、これからも子供達の目線に立ち、のびのび遊べる、学べる環境を作っていきたい。事前に保育士同士で手順、子どもの情報（過敏症等）を確認している。子どもにも泥んこ遊びは「はだし」になるよ。手が汚れるよ。と知らせておく。「保護者とともに泥んこ遊びの準備をする」など家庭での取り組みも説明したのでスムーズ活動ができました。 |  |
|  |
|  |